

この取扱説明書をよく読んでご使用ください。取扱説明書は大切に保管して下さい。
本器は理化学機器です。一般の方はご使用できません。強力な攪拌力と耐久性を特長としたスターラーです。特に有機化学実験、オイルバスでの高温実験など、長時間攪拌、高粘度攪拌に適しています。強力なネオジム磁石を使用。

仕 様

攪拌台寸法	φ 166mm SUS304
攪拌容量	約 100mL～10L(水、ビーカーで付属の攪拌子使用の場合)
回転数	約 50～約 1,400rpm (水、ビーカーで付属の攪拌子使用の場合)
モーター	インダクション、フィードバック電子制御、内部ハネ空冷式
マグネット	希土類ネオジム 5500G
電源容量	AC100V,50/60Hz,1A,8A 三芯接地プラグ付電源コード 外部出力コンセント 7A
使用環境	温度 5～35℃ 湿度 80%以内
外形寸法・重量	W195×D238(262)×H173mm・5kg
付属品	4A 攪拌子×1、スタンド棒 φ10×L400mm(200mm 2本接続)×1

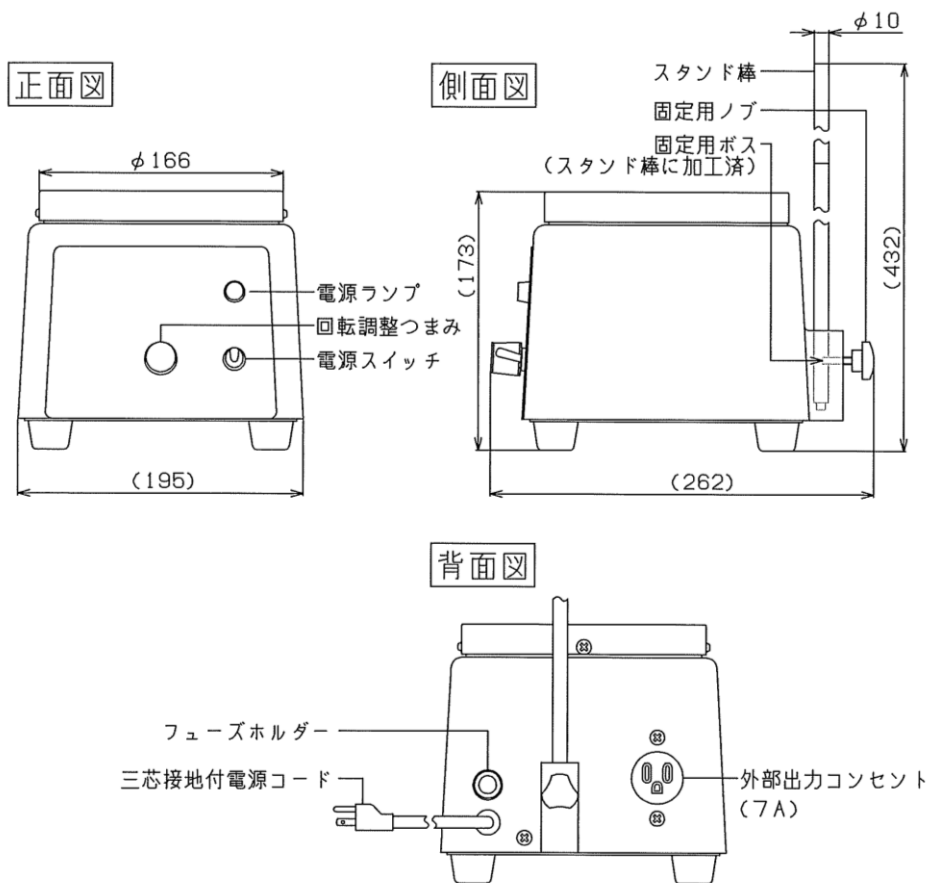
安全のための注意事項

- 防爆型ではありません。引火性、爆発性のあるガスの雰囲気中では、絶対に使用しないでください。
- 電源は AC100V,8A 以上取れるコンセントに直接差し込んでください。三芯接地付コンセントがない場合も、必ずアースを接続してください。
- 接地アダプターの使用はプラグの緩み等による過電流で火災等、事故の原因になる場合がありますのでお避けください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。過熱、火災の原因になります。
- 水平に設置し、周囲に 20cm 以上の間隔を空けてください。
- スタンド棒は 2 本をつなぎ、固定用ボスと固定用ノブのねじがしっかりと噛み合うように固定してください。容器を取り付けて使用する場合、しっかりと固定してください。
- 強磁力(ネオジム) に注意して下さい。時計、計測器等は近くにおかないでください。
- 回転を上げるときは徐々に上げてください。急激に回転をあげると攪拌子が飛び容器が破損することがあります。
- 本器に水溶液がかからないようにして下さい。腐食、電装部の故障、特に漏電の原因となります。
- 使用環境の範囲を越えて使用しますと動作不良、故障の原因となります。
- 使用しないときは、必ず電源コードを抜いて保管してください。
- 雷が鳴り始めたら、電源スイッチ、元電源を切ってください。
- 装置を分解・改造しないでください。漏電、感電、異常動作、火災等、事故の原因になります。

使用方法

1. 電源スイッチの **OFF** を確認し、電源コードを AC100V 三芯接地付コンセントに差し込みます。
2. 試料容器の中に攪拌子をそっといれ攪拌台の中央にのせます。
3. ナス形フラスコ等を使用するときは、付属のスタンド棒 2 本を接続し固定用ボスと固定用ノブのねじがしっかりとかみ合うように取付、スタンド棒にクランプで固定します。回転子はやや小さめの物（オプション）を使用してください。
4. 回転調整つまみが **MIN.**であることを確認して電源スイッチを入れます。
5. つまみを時計方向に回して必要な回転に調整します。
6. 内部冷却用の空気の流れを遮断しないよう周囲に空間をとってください。
7. 使用后必ず電源スイッチの **OFF** を確認し、電源コードを抜いて保管してください。

機能説明図



保証・故障・修理

1. 通常の使用における故障については、お買い上げ後一年間無償保証します。
印刷の汚れ、剥がれ、外装の傷等、また、落下による破損、消耗品の交換等については、保証いたしかねますのでご了承ください。
2. 使用中、異常が発生した場合、直ちに運転を中止し、販売店にご連絡ください。
製造番号もあわせてご連絡ください。